

# H30春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

## 西加積地区

提言等の項目	H30春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①通学路の安全と防犯対策	<p>沖田新地内で着工した大規模小売店舗出店に伴う工事では、大型の工事車両が西部小学校児童の通学路を通ることになる。児童の登下校時に事故があつてからでは遅い。何か問題が起こる前に市から開発業者に対策を働きかけることはできないか。また、店舗開業後の夜間における防犯対策について、行政の力もお借りしたい。</p>	<p>開発業者、工事関係者に安全面の配慮、防犯対策について働きかけていきたいと考えています。また、市としてどのような対策ができるか、対応を検討します。</p>
②不燃ごみの分別	<p>不燃ごみの分別方法が市民に徹底されていない。金沢市のようにゴミ収集を有料化するとともに、ルールの指導や、市で配布している分別チラシのレイアウトを変更して、不燃ごみの記述をもっと大きくし、市民に分別方法を徹底してはどうか。また、分別し直した不燃ごみをそのままにしておくと、さらにそこへ不燃ごみが捨てられるという悪循環も発生しているので、市のストックヤードに一時的に保管することはできないか。</p>	<p>昨年までは、ごみの収集業者が見て分かる範囲で分別し、収集していましたが、スプレー缶の処分方法の不徹底により、ごみ収集車内で火災が発生したという事故があつたことから、今年1月からはごみの分別ルールを徹底するため、分別のされていないごみの回収は行わないこととしました。 市では、分別ルールを徹底していただくため、今年2月にチラシの配布を行い、5月には改めて不燃ごみの分別についてのチラシを班回覧する予定です。今後も、ごみステーションに貼る「ごみ分別チラシ」の提供や、出前講座による周知などを行っていきたいと考えていますが、お困りごとがあれば一度生活環境課までご相談ください。また、ご提言のチラシのレイアウトの変更、ストックヤードへの保管も検討します。</p>
③連携中枢都市圏	<p>連携中枢都市圏について、どのように進んでいるのか。市民への周知が浸透していないのでは。また、この事業において滑川市の独自性はあるのか。</p>	<p>本事業においては、富山市・滑川市・舟橋村・上市町・立山町の5市町村が「富山広域連携中枢都市圏」を形成し、平成30年4月から、12の事業について連携して取り組みを始めたところです。今後、市民の皆様へのさらなる周知が必要と考えていますが、これまでも、広報誌、班回覧、市ホームページ等で周知に努めてきたところです。 また、この事業の計画(ビジョン)については毎年見直しをすることとしており、今後、滑川市の独自性のあるものも含め、連携できる事業を増やしていきたいと考えています。</p>

## H30春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

### 西加積地区

提言等の項目	H30春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
④中滑川駅前 の再開発	中滑川駅前の具体的な再開発の計画について知りたい。	中滑川駅前の周辺に住まわれる皆様のご意見を優先したいと考えています。現在、様々なご希望が寄せられていますが、整理して、候補を絞って進めていきたいと考えています。
⑤街灯の設置	上島地内の大規模な宅地開発にあたり、開発業者に街灯を設置するようお願いしたところ、「街灯は町内会から申請しないと設置することができない」と言われた。開発の規模から、10箇所程度の街灯設置が必要と考えているが、市の設置補助は1つの町内会につき、1年に2箇所程度と聞いており、市の補助を利用する場合は、全て設置するのに時間がかかってしまう。また、町内会単独で設置するには負担が大きいため、市の補助を拡充していただけないか。	業者が街灯を設置できないという決まりはありませんが、町内会で設置されると市からの設置補助の制度をご利用いただけるので、業者としては町内会での設置を勧められたのだと思います。ご提言については、市としてどのようなお手伝いができるか検討していきたいと思いません。
⑥開発業者への 指導	上記の件について、開発があった際、開発業者が市の担当課に届け出をする事になっていると聞いているが、その際に市から、業者が街灯や融雪装置などを設置するよう、指導をしてほしい。	開発業者が市へ届け出をする際に、町内会と十分協議し、宅地等の開発が円滑に進むよう指導をしていきたいと思いません。
⑦農道の安全 対策	上記の宅地の西部小学校側には農道があり、深さのある用水路が併設されている。この農道は通学路ではないが、中学生が通学に利用しており、非常に危険である。土地改良区との話し合いでは、県の事業で補助があるが地元負担も大きいとのことで、市で柵をつけるなど、対応をしてもらえないか。	まずは現地を確認し、どのような方策があるか検討したいと思いません。

## H30春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨について

### 西加積地区

提言等の項目	H30春に開催の「市長と語る会」	
	皆様からいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑧道路の復旧	市内の道路において、新しく舗装されても水道管敷設工事のためにガタガタになっている箇所がある。仮復旧の期間が短いと思うが、復旧の時期などに決まりはあるのか。また、傷んでいる道路について、今後市として、どのように対処するのか。	上下水道工事の後の復旧に関しては、1年間は仮復旧とし、その後改めてやり直しています。仮復旧の期間を長く取ると、はく離や事故の要因となるなど管理上の問題も出てきます。現在、内規で3年間は新たな舗装については掘りおこしないこととしています。今後も、現場をしっかりと見て対応したいと考えています。